

## 2018年度 町田市病院事業運営評価委員会（第二回）の概要

### 運営評価委員会とは…

町田市民病院の運営状況について、有識者4名、地域住民代表1名、公募市民1名、計6名の委員に適正かつ公正な評価をしていただき、医療及びサービスの質の向上並びに地域連携の推進を図るために設置するものです。

- 日時：2018年11月21日（水） 19時00分～20時30分
- 委員：医師会代表、税理士、関連大学代表（欠席）、地元町内会代表、経営コンサルタント、公募市民
- 出席者：副市長、病院事業管理者、副院長（連携担当）、副院長（手術室・教育担当）、副院長（診療担当）、副院長（救急医療・災害医療担当）、看護部長、副看護部長、事務部長 外13名
- 議事（1）町田市民病院中期経営計画の進捗状況（2018年度上半期）について  
（2）2018年度町田市病院事業会計決算見込みについて



- いただいた主な意見
  - ・患者満足度調査の結果について、同規模程度のお病院と比較分析できるとよい。
  - ・市民公開講座について、より多くの人へ周知できるよう、広報の仕方を工夫できるとよい。
  - ・利用率の低い病床について、活用方法を具体的に検討していく必要がある。
  - ・紹介率、逆紹介率ともに増加している。医療連携の推進により、以前よりも連携が改善している。
  - ・呼吸器内科の常勤医不在について、今後高齢化が進み需要も高まる為、常勤医の確保が求められる。
  - ・災害拠点病院として災害発生時には、災害拠点連携病院、医師会、町田市等と連携して対応していく必要がある。
  - ・「断らない救急」という病院の方針が数字に出てきている。外来患者、入院患者を診て、さらに救急患者を診るには、人員不足の解消が必要である。